

# 行革プラン「補助金・負担金の見直し」の実施について

## 1. 概要

- 目的**：「補助金等適正化に向けたガイドライン」に基づき、補助金等の効果的、効率的かつ適正な執行を目的に実施
- 対象**：補助金等（補助金、負担金、交付金）のうち、対象除外要件に該当しないもの
- 手法**：市及び「宗像市行財政改革推進委員会」により、補助金等を「拡充」、「継続」、「見直し」、「廃止」の4段階で判定し、翌年度以降の予算に反映

### 【補助金等見直しの進め方】

#### ① 見直し対象・対象外の判定

・「対象・対象外フロー」をもとに、見直し対象・対象外補助金等を判定

##### 【対象除外要件(補助金・交付金)】

- 国の法令で定められている
- 国、県の補助要綱(県条例、規則を含む)で定められている
- 市の条例、規則、要綱に基づくものであり、以下いずれかに該当する
  - ・条例、規則、要綱に終期が設定されている
  - ・国、県等の補助金が100%充当される
  - ・制度開始、又は、見直しから3年未満である
  - ・第三者機関による定期的な見直しを実施している

##### 【負担金の対象除外要件(負担金)】

- 法令等に基づいて、国又は地方公共団体に対して負担するものである
- 地方公共団体や国の機関のみにより構成される団体に対して、会則等で取り決められた費用を負担するものである
- 市の施設(他自治体と共同設置した施設を含む)に関する管理費・工事費等や、市に実施義務がある事務を他の自治体と共同実施する場合の応分の経費を負担するものである
- 参加自治体の範囲が福岡都市圏よりも広範囲にわたる任意団体へ、会則等で取り決められた費用を負担するものである

対象  
(約120件)

対象外  
(約260件)

#### ② 補助金等の個別検証

- ・「補助金等審査判定フロー」「審査判定シート」をもとに、「拡充」「継続」「見直し」「廃止」を判定
- 一次判定 … 公益性、必要性、妥当性、特質性、継続性をもとに判定
  - 二次判定 … 個別の事情をもとに判定

#### ③ 行革委員会による妥当性の検証

・市が行う「②補助金等の個別検証」の妥当性について、外部目線で検証を実施

#### ④ 予算への反映

・検証結果を、平成29年度、30年度予算に反映